

様式第 1 0

循環型社会形成推進地域計画改善計画書

地域名	構成市町村等名	計画期間	事業実施期間
山辺町	山辺町	平成23年度～平成27年度	平成23年度～平成27年度

1 目標の達成状況
(ごみ処理)

指 標	現 状 (平成 年度)	目 標 (平成 年度) A	実 績 (平成 年度) B	実績B /目標A
排出量	事業系 総排出量	t	t	t %
	1事業所当たりの排出量	t	t	t %
	家庭系 総排出量	t	t	t %
	1事業所当たりの排出量	kg/人	kg/人	kg/人 %
合 計 事業系家庭系総排出量合計	t	t	t	%
再生利用量	直接資源化量	t	t	t %
	総資源化量	t	t	t %
熱回収量	熱回収量 (年間の発電電力量)	MWh	MWh	MWh
減量化量	中間処理による減量化量	t	t	t %
最終処分量	埋立最終処分量	t	t	t %

※目標未達成の指標のみを記載。

(生活排水処理)

指 標	現 状 (平成21年度)	目 標 (平成27年度) A	実 績 (平成27年度) B	実績B /目標A
総人口				—
公共下水道	汚水衛生処理人口			
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率			
集落排水施設等	汚水衛生処理人口			
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率			
合併処理浄化槽等	汚水衛生処理人口	912人	443人	51.6%
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	5.9%	3%	51.7%
未処理人口	汚水衛生未処理人口	3,235人	2,602人	110.1 %

※目標未達成の指標のみを記載。

2 目標が達成できなかった要因

浄化槽設置整備事業により合併処理浄化槽への整備を進めたが、設置するための費用が足りなくなった等の理由で、設置を中止した方もおり、計画基数どおりに整備が進まなかった。

単独処理浄化槽や汲み取りを使用している方は高齢者、又は一人暮らしの方が多く、金銭的な面で合併処理浄化槽や下水道に接続できない現状があると考えられる。

3 目標達成に向けた方策

目標達成年度 32 年度まで

単独処理浄化槽と汲み取りを使用している世帯に訪問活動を実施。浄化槽設置整備事業の概要を説明し、合併処理浄化槽への整備を促す。

(都道府県知事の所見)

合併処理浄化槽の整備については、高齢化等の社会情勢により、個人負担が大きいことが課題の一つとなっている。
平成28年度から個人負担の軽減を図るため、既存の県補助事業の拡充を行った。今後、未整備世帯への戸別訪問とともに補助事業の周知を行い、整備促進を図られたい。